



ふらっと



No.72

ちゃんとできますか？ 子どもへの性教育

「おやこで学ぶ性教育講座」を9月23日（土）開催し15組のおやこ・保護者が参加されました。

前半は子ども向けの話。自分の「からだを知る」「プライベートゾーン」「同意」などについて話を聞きました。模型を使いながら分かりやすい言葉でお話をしていただき、参加した子どもたちは最後まで集中して聞いていました。

後半の保護者向けの話では、性教育は、幼少期から年齢に合わせた積み重ねが大切なこと、そして親は科学的に伝える知識が必要なことなど具体的に教えていただきました。参加者の感想からは「子どもにどう伝えるか、考えるきっかけになった」「自分が教えてもらっていない

いので悩んでいた」などの声がありました。

大切だとは分かっているが家庭ではなかなか難しいのが性教育です。ネットなどにはさまざまな情報があふれており、本当に正しい情報かどうかの判断が困難になっています。この講座がきっかけになり子どもたちが正しい知識を身につけ、自分で考えて行動できるようになることを願っています。

今は性教育がブームと言われていますが一過性のものにならないように、大人の責任として子どもたちにきちんと伝えていきたいと思います。



▲模型を使って説明を聞く子どもたち

親子ひろばへウイズの紹介に行きました



▲知多親子ひろばの様子

今回は家庭での家事・育児の分担などについて話し合ってもらいました。参加者の皆さんの、パートナーに感謝を忘れずお互いに協力している様子が分かりました。

★男性講座

『パートナーに贈る

苔玉を作ってみよう』

令和6年1月28日（日）

10:00～11:30

・講師：大金健浩さん

（フローリスト）

・参加費：1,500円（材料費）

・定員：10名

※詳しくは広報ちた1月号にて

★おやこ護身術講座

～おやこで体験 心とからだを守ろう～

令和6年3月10日（日）10:00～11:30

・講師：増井さとみさん

（名古屋YWCA セルフディフェンストレーナー）

・参加費：無料 ・定員：15組

・対象：小学新1年生から新3年生の子どもと保護者

※詳しくは広報ちた2月号にて

申込み・問合せ

TEL 0562-56-6305

※ 火曜日～日曜日の9:00～17:00 受付（月曜休館）

知多市新知東町2丁目7番地の2（知多市ふれあいプラザ内）

★各種情報は、ウイズのホームページにも掲載してあります。

右記二次元コードより是非ご覧ください。

E-mail with@ma.medias.ne.jp



2024年1月発行

【アンコンシャス・バイアス】とは

無意識の思い込み・偏見の事です。

日常生活や職場などで普段自分が気付かない間に偏った見方や考え方をしていませんか？

無意識がゆえに気付きにくく、完全になくすことは出来ませんが、意識することでモノの見方やとらえ方が変わったり、他の可能性を考えてみようと思ったりと様々な変化があるかもしれません。



チェックしてみよう

- 血液型で性格判断をする事がある。
- 「常識」や「当たり前」などの言葉をよく使う。
- 年配になるほど頭が固くなると思っている。
- 社会人なら結婚して家庭を持つべき。
- 共働きで子どもが病気になったら母親が休むべき。
- 上司は男性であるべきと思う。
- 「男らしく」「女らしく」と、思うことがある。
- 評判や噂で相手をみることがある。
- LGBTに対して戸惑いを感じる。
- 挑戦する前に「きっと無理」と思うことがある。

一つでも当てはまった人は、無意識の思い込みがあるかもしれません。気付かずにいると『判断』や『言動』が時に相手を傷付けてしまいます。

自分自身の可能性を広げるためにも意識していけるといいですね。



新着図書

被災ママに学ぶちいさな
防災のアイデア 40



あなたと家族を救えるのは
普段の心がけだけ！

女ことばってなん
なのかしら？



ドイツ文学の名翻訳家が
女ことばについて考える！

書き損じはがき
ありませんか？



ウイズステーションに、黄色い〈書き損じはがき回収箱〉が設置されています。これは、「ユネスコ世界寺子屋運動」に協力するものです。

ユネスコ世界寺子屋運動とは？

世界中の全ての人が公平に教育の機会を得られるように、無償で学ぶ機会を応援する活動です。世界各地の貧困地域で「学ぶ場＝寺子屋」を通して人材を育成し、自立した持続可能な社会づくりを応援しています。



出典

日進市「どーおもう？ 2」